

GIGAスクール構想

子どもたちに**1人1台のタブレット端末**を貸与し
学校における**高速大容量のネット環境**を整備

タブレット端末を鉛筆やノートと並ぶ
「**新しい文房具**」として、日常的に活用

これまでの
教育実践

× ICT =

協働学習や個別学習の充実
アクティブラーニングによる**学び**
社会とつながる
協働的・探究的な**学び**

決められた教室・学年の中で
同じ内容を同じペースで
みんなと一緒に学ぶ

変化

場所や学年、時間にかかわらず自分の目標
に合わせてそれぞれの学びをそれぞれのペース
に個別に、時にみんなで協力して学ぶ

一人一人の考えを同時に
一画面に映し出してみんな
で共有。共同編集で、
リアルタイムに考えを共有
しながら、グループで
資料を作成できます。



インターネットでの情報収集や、
写真・動画による記録を行い、
デジタルによる資料・作品の制作
を行うことができます。

プログラミング教育において、
アプリを使うなどしてプログラ
ミング的に考えたり、プログラ
ムの働きや良さに気づくことが
できます。



アンケートや学校だより等の学校
からの配付物をデジタルで受け
取り、オンラインで回答・提出が
可能になります。

学習ドリルやアプリ、授業
動画等の活用により、
自分の学習状況や進度に
合った問題に取り組むこと
ができます。



学習ドリルや学習アプリ、授業
動画の活用により、自分の学習
状況や理解度に応じた問題に
取り組むことができます。

病気や入院等、様々な事情に
よって通学が困難になった場
合であっても、学習に参加したり
交流することができます。

G Suite for Education

◆Googleドキュメント, Googleスプレッドシート, Googleスライド

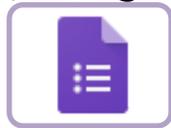


それぞれ、文書作成ツール、表計算ツール、プレゼンテーション作成ツールであり、Microsoft社のWord, Excel, PowerPointのGoogleバージョン。いずれもリアルタイムにて複数人による同時編集が可能。

▶ 配付プリントやレポートの作成、データ整理とグラフ化、授業スライドや発表資料等の作成



◆Googleフォーム



インターネット上でアンケートや投票、テストなどが行えるツール。回答を回収すると、自動的に集計される機能も搭載している。

▶ 授業の理解度確認のための小テスト、出席確認、授業後アンケート



◆Google Jamboard(ジャムボード)



リアルタイムでの同時編集ができるインターネット上のホワイトボード。手書きでの文字・図の入力や付箋の貼付け等が可能。

▶ グループ学習時のブレインストーミング



◆Google Meet



離れた位置にいる教師と児童生徒をつなぐビデオ会議アプリ。世界中の人々とコミュニケーションを図ることができる。

▶ 臨時休業時等における双方向型のオンライン授業の実施



◆Googleドライブ



無制限に保存できるオンラインストレージサービス。フォルダやファイルごとに他のユーザーとの閲覧や編集を許可できる。

▶ 文書・写真・動画等の保存、他のユーザーへのデータの共有

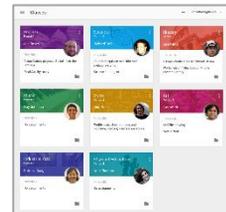


◆Google Classroom



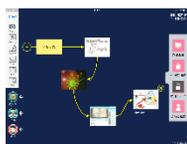
目的に応じたクラスが作成でき、課題の投稿・採点・返却、教材や資料の共有、連絡事項の発信、チャット等を1か所で行うことができるツール。Classroomを通じて、フォームで作成したアンケートやMeetのリンクへのアクセスが可能。

▶ 各教科・学級別に「クラス」を作成し、当該「クラス」をG Suite for Education の各種サービスを活用した学習支援の起点とする。



その他の学習アプリについて

◆ロイロノートスクール



たとえば、児童生徒は、先生の質問にこたえる際、自分で撮ったり書いたりしたテキスト、写真、動画、図や、Webで調べた資料、地図などをそえて伝えることができます。一方、先生は、一つひとつの質問について



▶ 児童生徒と先生のコミュニケーションを活性化させ、『21世紀型スキル』と呼ばれる思考力、判断力、表現力を育みます。



◆ベネッセドリルパーク



1問1問、身に着けたい力や解き方に合った、課題の出題。間違えた問題もピックアップして解き直せるので、つまずきを残さず、効果的に学力を伸ばせます。

▶ 子ども一人ひとりの習熟度に合わせた効果的な学習が可能です。

